

令和3年度「廃棄物の適正処理・水処理に係る調査研究助成制度」
審査結果発表

令和3年6月28日
大阪湾広域臨海環境整備センター

大阪湾広域臨海環境整備センターが公益事業の一環として実施している大学・研究機関等における若手研究者の調査研究を対象とした助成制度の審査結果は以下の通りです。

なお、事務局は公益財団法人 廃棄物・3R研究財団が務めました。

◆応募状況

令和3年4月9日から5月7日の募集期間において、7件の応募がありました。

◆審査概要

審査方法： 審査委員による、応募書類の採点評価を基にした審査
審査委員： 廃棄物処理、海域水環境保全に関する学識経験者 3名

◆審査結果

委員による厳正な審査が行われ、その結果7件が令和3年度の助成対象として採択されました。

下表に助成対象調査研究を示します。

表 助成対象調査研究一覧

申請者氏名 (50音順)	所属名	課題名
浅利 美鈴 (あさり みすず)	京都大学大学院地球環境学堂	一般廃棄物処理施設の地域貢献(環境学習)とその運営改善へ向けた調査研究(その2)
石森 洋行 (いしもりひろゆき)	国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域	化学物質に対する遮水シートの遮蔽性能とメカニズム、及び経年劣化に関する基礎的研究
猪野 陽佳 (いの はるか)	地方独立行政法人山口県産業技術 センター 企業支援部	酸化鉄汚泥を用いた硫化水素放出抑制材としての実用化に関する研究開発(その2)
押木 守 (おしき まもる)	北海道大学大学院工学研究院環境 創成工学部門	埋立処分場浸出水の超高効率かつ安定した窒素除去を実現する テーラーメイド型anammoxプロセスの開発(その2)
日高 平 (ひだか たいら)	京都大学大学院工学研究科都市環 境工学専攻	生ごみと浄化槽汚泥の地域内循環による資源・エネルギー回収手法の開発(その3)
黄 仁姫 (ふあん いんひー)	北海道大学大学院工学研究院 環境 工学部門 廃棄物処分工学研究室	ごみ焼却排ガス処理を目的とした重曹の真空加熱による多孔質薬剤の開発
吉田 弦 (よしだ げん)	神戸大学 大学院農学研究科	電気化学的プロセスによる廃棄物処分場浸出水のPOPの分解処理技術の開発